在京宮崎県人会々報
みやざき
発行
在京宮崎県人会 広報委員会
TEL.03-3222-1448
東京都千代田区九段南4-8-2
宮崎県東京ビル内



郷土宮崎の発展を願う

在京宮崎県人会会長
宮崎市出身　日高　啓

皆様お元気ですか。

世界中がテロと紛争に明け暮れる不穏な毎日に心の休まるひまもありません。日本でも治安が悪化し、経済も不況が続いています。幸い最近ようやくデフレから脱却出来そうな雰囲気が出て来てほっとしています。

昨年の総会はお陰様で大変盛況でした。

県事務所の皆さん、ご協賛各社さんをはじめ関係各位のご協力に感謝します。松木幹事長さん、幹事の皆さん実行委員の皆さんも本当によくやって戴いて有難うございました。

さて宮崎では安藤忠恕知事さんが就任されて半年、県政は勿論すでに各地で精力的に活動されています。新知事さんの活躍に大いに期待しております。

一方松形知事さんには長年に亘り県政の発展に尽くされ、その成果もめざましく心から感謝申し上げ併せてご健勝をお祈り致します。

在京宮崎県人会の歴史は古く創立は明治三十九年頃と思われます。前事務局長の長倉祐作氏が詳しく調べられたものでそれによると発足以来九十八年になるのだそうです。

歴代会長を見ますと初代が三好退蔵氏（大審院長）高鍋出身、二代目上原勇作氏（元帥陸軍大将）都城出身と大物揃いで、私は八代目に当たるそうで宮崎出身の小物です。

県人会の目的は一体何であるか。会則にある通り会員相互の親睦をはかり、併せて郷土の振興に寄与することです。

九月からＮＨＫで宮崎を舞台にした朝の連続ドラマが始まると聞いています。ふるさと宮崎のＰＲに大いに貢献するものと期待しています。

私達は故郷宮崎に生を受け、おおらかな自然の下で育った恩は一生忘れられません。

微力ながらふるさと宮崎の発展のために物心両面にわたって応援して行きたいと思っております。皆様よろしくお願いします。



元気な宮崎づくり

宮崎県知事　安藤　忠恕

在京宮崎県人会の皆様には、郷土宮崎と東京を結ぶ懸け橋として、本県の発展のために何かとお力添えを賜り、心からお礼を申し上げます。

わが国の経済には明るさが増してきていますが、依然として地方の雇用情勢は厳しく、三位一体の改革など、自立に向けた取り組みが強く求められるようになっております。

このような中、平成16年度予算の編成を行ったところですが、厳しい財政状況に加え、地方交付税等が２００億円以上も減額されましたので、ゼロベースから事業を見直し、私の報酬も含めた人件費の削減や投資的経費の圧縮など、財政改革の徹底を図りました。

その一方で、中小企業に対する25億円規模の無担保無保証人型の貸付や新規創業の支援などの景気雇用対策に取り組むとともに、公約の実現を目指し1月に策定した「県政推進プラン」を踏まえ、30人学級の小学2年生への拡大や、高齢者や女性の社会参加の促進、首都圏におけるトップセールスの展開等による県産品の販路拡大、神話・伝説等を生かした観光振興など、「人」「地域」「産業」「環境」が元気になる施策に、重点的に取り組むことにより、「元気な宮崎づくり」のスタートを切ることができたのではないかと考えております。

ところで、4月25日には、天皇皇后両陛下をお迎えし、西都原古墳群において第55回全国植樹祭が開催され、9月からはＮＨＫ朝の連続小説が本県も舞台にして放送されます。皆様に故郷の映像をお楽しみいただけることをうれしく思いますとともに、この機会に、宮崎の豊かな緑などの美しい自然環境、悠久の歴史や文化を全国に積極的に発信してまいりたいと存じます。

今後とも、県民の皆さんが健康で誇りを持ちながら暮らすことのできる「元気のいい宮崎」づくりのため、全力を傾けてまいりますので、皆様方の変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、在京宮崎県人会のますますのご発展と皆様のご健勝、ご活躍を心からお祈り申し上げます。





日向民謡のチャンピオン　高山繁さん出演

（西郷村）

十五年度在京宮崎県人会総会（実行委員長・田原大三＝西郷村）は、十月十日「アルカディア市ヶ谷」（私学会館）に安藤新知事を迎えて行われた。懇親会ゲストコーナーには、「ひえつき節」「刈干切唄」「日向木挽唄」の日本チャンピオン＝高山繁さん（西郷村）が出演。友情出演の武井淳子さん（同村＝在京）ほか、三味・太鼓・尺八等の唄で賑わった。

恒例の県・各市町村及び協賛企業からのお土産品は参加者全員に、図書券・空気清浄機・シエラトン／プラザ宮崎／宮崎観光／サンシャインの各ホテル宿泊券・東京宮崎往復航空券・川崎宮崎フェリー往復券等はくじ引きでお持ち帰り頂いた。

在京宮崎県人会へのお誘い

平成十六年度総会実行委員長
須木村出身　田中　美智子

二月の暖かさが三月の声とともに冬に逆戻りした今年初めての雪でございました。永崎様からの突然の電話にて、在京宮崎県人会会報に出させて頂くことになりました須木村出身の田中美智子でございます。若いときは働く事に気を取られておりまして宮崎県の方に出会う機会がありませんでしたが、同じ会社の方が新婚旅行に宮崎に行って来たと云われるとうれしいものでした。在京須木会を始めまして今年で三十年目に入ります。其の頃より在京宮崎県人会に出させて頂き、素敵な方々にお逢い出来るようになり、仲間にさせて頂いております私です。

天の辭と云いますか、平成十六年度の在京宮崎県人会総会の実行委員長を仰せ付かりました。役員の皆々様の教えをお借りしつつ務めさせていただきたいと思います。在京宮崎出身及びゆかりのある皆様、今年の在京宮崎県人会をどうぞ宜しくお願いします。つたない文章であいすみません。総会当日親しく皆様方にお逢い出来るのを楽しみにしております



日高会長・全員で万歳三唱▲



▲安藤知事挨拶



◀ゲスト出演者
武井淳子（唄）・矢下勇麗（尺八）・大道詩子（三味線）

誰に見らりょと
思うてさいたよ――
谷間谷間の
岩つつじよ――
（刈干し切唄の一節）

▼安藤知事・高山繁さん



【お土産】　宮崎牛一キロ・黒木国昭作花器・はまぐりびな・新米コシヒカリ・スカーフ留め・地どり炭火焼・味噌一キロ・かりんとう・金柑シロップ漬け・日向夏ワイン・平兵衛ワイン・ゆずまるごと搾り・佐土原人形・あくまき・お茶・椎茸つくだに詰合せ・山桃ワイン・乾燥椎茸・にじますの甘露煮・バラの花・せんべい・極早生みかん・ご汁の素・千切り大根・森の生命水・ゆずハーベスト・かまいり茶・西郷くり・柿のブランデー漬・ぶどうジュース・かおり米・油みそ・ジャム・漬物・麺つゆ・炭・五ヶ瀬茶・醤油・干たけのこ・はまゆう塩・梅酒姫伝説・千徳冷酒・焼酎天照・ひむかのくろうま・天孫臨・百年の孤独・そば焼酎雲海・芋焼酎日向木挽・焼酎明月・焼酎鉄肥杉・焼酎霧島・焼酎櫓・麦焼酎高千穂・焼酎松露・紅酢ドリンク・ゴーヤジュース・九州新幹線模型・壁掛電波時計・JALクッションカバー・図書カード・テレフォンカード・バンダナ

NHK朝連続ドラマの舞台　宮崎と神戸

九月から放映

平成二年県内の観光関係者など一九団体が、ＮＨＫに三十万人の署名簿を提出していた「ドラマ誘致」の活動が実った。

『阪神淡路大震災で父を失い、母の故郷＝宮崎に疎開した神戸育ちのヒロイン。五年後、そこで大学生に成長したヒロインは、建築家の父が目指した「緑豊かな住宅作り」の志を実現すべく神戸へ戻り造園家への道を歩んでいく。』

番組では、「自然豊かな宮崎」と「震災一〇年（放送時）を迎える新生＝神戸」この二つの地域を結んで、大学生のヒロインが就職、結婚、出産を経て夢を実現するまでの人生が描かれる。タイトルや出演者の発表は三月末にも発表される見通し。クランクインは六月を予定。

脚本＝尾西兼一　昭和三〇年、北海道生れ。ＮＨＫでは「ママだって夏休み」、金曜時代劇「お美也」、月曜ドラマ「悪意」、正月ドラマ、「四千万歩の男～伊能忠敬～」、特集ドラマ「焼け跡のホームランボール」などで、連続テレビ小説執筆は初めて。

昨年、ＮＨＫ連続ドラマ「女神の恋」の舞台となった高千穂町観光課によると、放送終了後も問い合わせが多く、主人公と同世代の女性がロケ地を観光に訪れ、同ドラマのファンクラブが今春にもグループで訪れるという。ここでも見られるように県観光関係者は、テレビの反響からして、かって新婚ブームの起爆剤となった「たまゆら」（一九六五年）以来三九年ぶりの観光浮揚を期待している。

一県一品運動で県を活性化

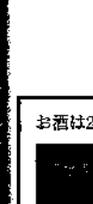
都農町出身　坂本昭夫

今回、先輩に宮崎県の将来について書いてくれと頼まれ、恥を忍んで申し述べさせていただきます。

さて岩切章太郎さんが新婚旅行のメッカにしたことは語るまでもありません。誰しも第二の岩切章太郎さんの出現を望んでいることと思われます。然しこの先人の墓とは宮崎に人が来るようにして、その人たちから俸を貰うというやり方です。即ち他力本願でこのやり方はハウステンボスに象徴されるように、あちこちで破綻していることはご承知の通りです。ではどうすればよいかと云えば自分自身で俸を掴むしかないということで、このやり方で成功した例、それはかなり古くなりますが……大分県のある村で梅を作ってハワイに行きました。その後一村一品運動が起こりました……即ち自分たちの努力で俸を掴んだよい例です。然しこのやり方を県単位でやるとなると問題です。村と県では数百倍違います。プラントのスケールアップでも十倍が限度です、県単位で出来るものはなかなかないのが現状です。然しゼロでないことも確かです。

宮崎に何があるかと考えると、自然が豊で温暖な気候に恵まれている。自然を壊さず自然を利用して県民一丸となってやる。減反減反で田舎の同級生達の悲鳴が東京まで届き心を痛めました。思い出したのが小さい頃からよく食べた焼米です。医師をしていた父が……玉子だけ食べていては生きて行けないが、焼米だとこれだけで長く生きていけると云っていたので、田舎の友人に造って貰い大学で分析して貰った処、素晴らしい結果が出ました。今まで玉子が完全栄養品との定評ですが、玉子には繊維が入っていませんが、焼米には蛋白も繊維も入っておりアルファ化米となっていますのでその儘でも食べられ、お湯で短時間で柔らかく出きるファーストフードでもあります。

米を炭酸ガスでパックして置くと香りも味も長期間変わらぬことが分かり、炭酸ガスパックの機械メーカーに頼み、百グラム入りの小さいパックから一キロ入りの物を作って貰いました。当初容器はカップラーメンと同じものをと思い炭酸ガスが漏れる恐れがあることと、焼米は少ない量で膨らみますので、折り畳み容器でしかも手に持つとしっかり掴めるものを考え、パテントを出し試作を友人の十條製紙の人に……外側の紙の部分、中のプラスチック部分は旭化成の友人に、ガスを通さないプラスチックで作って貰い、焼米を炭酸ガスパックしたものと一年前に試作したものを持ち、当時、農林政務次官の故渡辺美智雄先生の処に持ち込み、試食して貰った処うまいと云われ日本にも古来からこんな素晴らしいファーストフードがあったのかと驚かれましたが半年後残念なことに法が壁となり作れないとのことでこの案は没となりました。菓子のジャンルでやれるのではないかと考え、日清製粉の研究所に総ての資料やサンプルを送り宮崎の焼米を使う以外何の条件も付けず、商品化をお願いしたがなかなか商品化しても時代の要求にマッチしないとのことでした。当時は健康にそれ程関心がなく現在はとても健康食品ブームとなっていますので、これ以上素晴らしい栄養食品はないと言える焼米の時代が来たのではないかと思います。ただ焼米はとても硬く今の人達にはとても歯が立ちません。又カップラーメンより一～二分時間が掛かるので、少しパフ（膨張）して時間を短くし、子供でも食べられる位に菓子にすることも出きると思います。然し焼米を商品化するにはどんな品種がよいかとり時期炭酸ガスでプルーフしたサイロの開発、成分の分析とどのように体にいいかの人体テスト無農薬有機栽培で作れる技術開発、何と云っても農家の協力から企業その他あゆる方面の協力行政等が持つ総ての力を集めそれなりの予算を付け、プロジェクトを立ち上げなければ出来るものではなく、要はプロジェクトXのように中心となる人物を集め、やればきっと結果が出ると信じます。然しこの焼米で成功するとは限りません。これ以外にも先人の知恵や今まで見捨てられていたもの等数多くあると思います。抗酢化力の強い紫米（黒米）等もこれもその儘では大して売れるものではなく医薬品の原料として、老化防止免疫の向上等或いは早く商品化しようとすればサプリメントとすればよいと思います。県には優秀な方が数多くいらっしゃいますので、これ等の人材を如何に有効に働かせるかがキーポイントになる。もう既に県の総力を挙げて新商品の開発をやっている県がぽつぽつと現れており、それでNHKがこのような県の取り組みをテレビで紹介していますので、ホームページを開いて見るのも参考になると思います。ともかく県民の総力を挙げ自力で活性化を討ることが唯一の道だと確信しています。



一金会に思う事

都城市出身　濱田明

年賀状で、宮崎も随分発展したが、矢張り、電車で大分迄三・五時間、鹿児島迄二時間、熊本迄はとても、とても遠いと言った存在ですと書かれたものが、二年連続して来てます。元所長の方です。一金会の力を御存知の方で、今県勢が振るわない事を嘆いておられます。

県政の大綱を一金会がリードしたと聞かされてました。戦時中は祖国振興隊運動、戦後の日向港、宮崎港、空港開発、高速道路の事などで言われてました。財部大将・相川勝六知事、川野豊満・瀬戸山三男・江藤隆美代議士の顔が浮かび、常連の田中長茂知事の口癖等が思いだされます。昭和二十四年に始めて参加した時に、満鉄副総裁であった平島敏夫さんが話題の中心で、延岡市長、陸軍中将の方がおられ一金会の由来等聞かされ、若い者が少ないから出て来いと励まされたのが昨日の様です。

昭和初頭、銀座界隈に勤務していた在京県人の有志の方が、月の第一金曜日に煮飯会を持ったのが始まりで、折角だから話を聞こうと現在のスタイルに移行した由。場所は虎ノ門共済会館が中心でしたが、県東京ビル建設を積極的に運動した事もあり、事務所も置いて頂く様になりました。八重洲口にあった観光物産あっせん所の林和博さんが昭和四十年代事務を担当され、一金会の月例会の定着が出来たと思います。所長、神田さん等も名簿作成に努力されました。そのまとめは「一金会五十年の歩み」として残っております。記念式典を東京駅のステーションホテルで、飯田橋の有名な神主さんによって物故先輩の慰霊を行い、森永卓一郎日銀総裁が御挨拶をされ一同感動したものでした。その時の位牌を事務室にまつり、河野澄夫さんが毎朝礼拝を重ねて来ました。

会費を高くしてはならぬ。銀座の様な所でも、格安で流行る店があるが、一金会もその様にしたい。県人なら誰でも入れるが、会員は皆、幹事として会の運営に協力する責任がある。特に若い人が盛り上げに努力して欲しいとは、毎年の新年会毎聞かされた先輩の言葉です。昭和二十年代は田中長茂さん、濱田宗三郎さん。昭和三十年代は藤井治美さん、長友安邦さん。昭和四十年代は中村隆則さん、浜田明、後半から中村さんの宮崎市長への出馬から河野澄夫さんが中心的世話役をやりました。大きな県の問題は必ず一金会で話がある関係もあり、宮崎日々新聞の支社長も世話役の一員として参加して頂き、月例の会合の内容を新聞に報道され、注目を浴びてきました。

特に東京ビルに専用の事務所を持ち、会場を持つ様になった当初が最盛期だったかなと思います。高度成長、バブル期前半以降は県の機構改革等もあり、県人会独自での運営が望まれて参り、今日に至ってます。その間有力な先輩方の逝去等があり、伝統の力が弱まって来たのを感じます。

県人会には立派な組織があり、役付の方がおられますが、一金会の仲間の集まりは裏の組織になります。財津県人会長が特に声を大にして言われたのは、この歴史的力のある会を自分の時代に壊してはならぬ。文化活動の一翼を担って貰うべきだと声を大にしていた事が思い出されます。

印象に残る話としては海軍中将の小沢治三郎さんが、元首相の吉田茂さんを戦争中に、戦争反対運動の為、英国に潜水艦で逃ぶ相談を受けられたが、それが判って憲兵に捕まった話。岩切章太郎さんが観光立県を説かれて花の宮崎にする計画をされた事。万年青年の訳を話された事。相川勝六さんが、亡くなられる前、お別れに挨拶された事。瀬戸山三男さんが政界はやくざ世界に似た所がある話。江藤隆美さんが、貨車に牛を運んで陳情も辞さない話。等々ありますが、シーガイヤの事は事前に話が全くなかった事はどうしてだろうと今でも気にしている事です。一金会のかつての力があればと反省する事しきりの現在です。

私の散歩道

小林市出身　村田浩平





私が健康維持のために、毎日一万五千歩をあるくことと、禁煙に取り組んでから四年が経過した。それまでも「出てきたオナカ」に驚き、休日に散歩はしていたが、この目標を決めて、いろいろな街や近くの公園などを歩きまわっている内に、歩くことが楽しくなってきた。

いつも車で走り、何となく通りすぎていた近くの遊び場なども思わぬ発見があり楽しいものだ。

私は小林市出身・63才、子供の頃、霧島連山の湧き水の地「出の山」から流れ出るきれいな冷たい川で育つのじゃないは海水に育つんだ」とのことだった。詳しいことは調べていないが、どうやら両方で育つのが答えのようだ。

こんな発見も私の散歩を後押ししてくれる。私は毎日の通勤と都心部での仕事をなるべく徒歩で出かけることによりほぼ毎日一万五千歩達成している。一〇kg落として五八kgになった今の体重を維持しながら、今後もできるだけどこでも歩きまわろうと思っています。

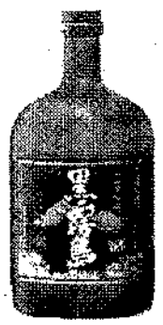
お酒は20歳から。

本格焼酎
常圧蒸留
黒麹全量使用
高千穂



高千穂酒造株式会社
宮崎県日向群高千穂町押方925 電話(0982)72-2323(代)

お酒は20歳から。



質実剛健
黒麹製本格いも焼酎
霧島酒造株式会社
東京支店　東京都中央区京橋2-7-15
URL http://www.kirishima.co.jp

大地の息づかいを
受け継いでいます。
大地から受け継いだ豊かな恵みを
焼酎にかえ、神楽の舞のように
その大いなる味わいを伝えていきます。
麦焼酎


神楽酒造株式会社
http://www.kagurashuzo.co.jp/

お酒は20歳になってから。
【長期熟成貯蔵そば焼酎】
那由多の刻
地域限定商品
本格焼酎
●アルコール度数／25度　●容量／720ml

酒造株式会社 www.unkai.co.jp

孤児三〇〇〇人にささげた愛の絆

「石井十次の生涯」映画化

親のない孤児よりもっと可哀想そうなのは心の迷い子精神の孤児なのです　石井十次



主演　松平　健　小林綾子　里見りょう
辰巳琢郎　高崎也三郎　伸也　徳二郎　ケーシー高田　幸二　大和田獏　幸　草薙　谷澤子　里見りょう　丹阿弥谷津子　優　みどころ　星　千恵　磯村みどころ　生泉　相和　今越賢太郎　本間健太郎　竹下景子

監督　山田火砂子

製作　映画「石井十次の生涯」製作実行委員会
現代ぷろだくしょん

【完成試写会】
二〇〇四年七月三〇日（金）
新宿朝日生命ホール
「製作協力券発売中」

発売する協力券は一枚一〇〇〇円。映画制作費の一部となるチケットで、映画の完成後上映している劇場やホールでご利用になれます（ご入場は一枚一人分）。また、特典として一〇〇枚以上ご購入頂いた方（個人団体を問わず）には、映画ののエンディングタイトルにお名前を掲示させて頂きます。

▼この製作協力券の売上金は、すべて映画製作資金として充当されます。

映画「石井十次の生涯」製作上映委員会　現代ぷろだくしょん

電話　〇三―三三七一―三九二五
FAX〇三―三三六四―三二一八
（一金会＝山田火砂子氏の後援資料より）

明治一五年　岡山甲種医学校に入学。

明治一七年　岡山キリスト教会で洗礼を受ける。

明治二〇年　岡山上阿知の診療所に勤務し、孤児を集め勉強を教える。後に岡山孤児院を開設。

明治二五年　前年に起きた濃尾大震災による震災孤児のための孤児院を名古屋市につくる。

明治三一年　私立岡山孤児院尋常高等小学校を設立。

明治三九年　東北地方の大飢饉による孤児を助けるなどし孤児院の収容児童数が一二〇〇名となる。

明治四〇年　岡山孤児院二〇周年。当時世界第三位の収容者数だった。

大正元年　宮崎県高鍋町の茶臼原に移転。次第に孤児村へと発展。この頃から持病の腎臓炎が悪化。

大正三年　一月三〇日永眠。享年四十八歳。

〈解説〉　まだ日本に福祉という言葉もない明治時代に岡山県に日本で初めての孤児院を創設し延べ三〇〇〇人もの孤児を救済した石井十次の生涯を映画化。現在も宮崎県の茶臼原で曾孫の児嶋章次郎氏により十次の精神は石井記念友愛社として継承されている。

〈映画のあらすじ〉

ブラジルの日系老人ホームでひとりの老人が他界した。「愛する石井のおとうさん」と書いた写真を残して…。孫の西山洋子はその意味と自分のルーツを求めて日本へ旅立つ。宮崎の養護施設で、園長の児嶋章次郎と出会った洋子は、祖父が育った岡山孤児院と、福祉という言葉もない明治時代に三〇〇〇人もの孤児を救済した石井十次の存在をする。

次第に解き明かされていく十次の波瀾万丈の生涯と偉業の数々。孤児の父として次々と襲い来る困難を乗り越えていく姿は、まさに愛と炎の人であった。

〈石井十次の略歴〉

慶応元年　日向國児湯郡上江村（現高鍋町）で高鍋藩士の父・万吉、母・乃婦子の長男として生れる。

役者への夢



佐土原町出身　若宮　優子

役者になりたくて上京して、この春で十四年目に入ります。遠縁の県人会会長の日高啓さんをはじめ、弦月同窓会の諸先輩方、宮崎市東京事務所やコンネ宮崎館の皆さま、みやこんじょの廣底さん等々、多くの宮崎御出身の皆様に、私の芝居やライブに足を運んでいただきました。郷里の人々のご厚情に心より感謝いたしております。

ちなみに、芸名・若宮優子、ペンネーム・朱宮理恵のいずれも、〝宮崎の〝宮〟を使っています。

さて、現在二本の芝居を企画制作中です。今夏七月二十八日～八月四日に上演する「激動」（作・演出・プロデュース・出演）は、満蒙開拓団の、中国と日本とに引き裂かれた家族の壮大な物語。二〇〇四年初演に好評を得ての再演です。また、来年の三月には、坂上二郎さん、西田聖志郎さんと三人で詐欺のコメディを上演する予定です。ぜひ観にいらして下さい。（本名・林俊子　出身・佐土原町　本籍・西都市

問い合せ・オフィスジョイ
電話〇三―三五五二―八三八一）

私も出演してまーす

シャンソン歌手　杉村美恵
（在京宮崎県人会・高鍋町出身）

私の地元が産んだ偉人・石井十次先生の生涯が映画化されることになり、私も何故かほんの少し出演させて頂くことになりました。

ふるさとを想う

宮崎市出身　河野　昭

二つの故郷を持つ男がいる。それは私です。

一、少年時代のふるさと

昭和六年一月、台湾高雄で出生し、なに不自由なくフォルモッサの楽園で育った。

中学三年の時、大東亜戦争も終局を迎えようとしている最中、最年小学徒兵として召集され対戦車攻撃特攻隊（自爆兵）の訓練を受けた。そして敗戦、在外資産はすべて放棄して廃墟となった高雄を離れ祖国へ引き揚げる。

二、青年時代のふるさと

昭和二十二年一月、本籍地宮崎木花へ帰国した。本家は住める状態ではなかったため、曽山寺にある父の親戚の家へ厄介になった。

植民地で育った私たちにとって、片田舎の生活は人情豊かで親切にして下さったが不便であった。戦後の食糧難は厳しさが増し、米が少々、芋、干切大根を混合した雑炊を七人家族で啜った。間もなく宮崎市内にある引揚者寮に移住して裸一貫で生きるための生活が始動した。艱難辛苦の連続だったが働きながら勉学に励んだ。二十八年上京するまでの六年間。実りの多い青春であった。



振り返れば、どちらの故郷も私のとって、「母なる大地」としての自然環境が心の支えとなり人間形成に重要な部分となっている。

「人生到るところ青山あり」日本人ほど青山を故郷につくりたがる民族も珍しいと世界の人はいう。私は宮崎を離れて五十一年になる。生涯の大半を東京で過ごしているが骨になればふるさとの土に帰ることにしている。

海の香り、空の青さ、山のみどり、どちらのふるさともとも美しい。ふるさとが恋しい。

SNAだより

SNA諸勤監査役　稲留　一哉

皆様と故郷をつなぐ宮崎の航空会社「県民の翼」SNAをご利用いただいているでしょうか。一昨年八月から宮崎―東京線に、昨年八月からは熊本―東京線にもそれぞれ毎日六往復就航して、順調な運行を続けており、皆様に大変好評を頂いております。

かっては、急行高千穂　特急富士で二〇時間前後もかかっていたのに、今はわずか一時間半、しかもSNA利用ですと、運賃は安く便数も多く、日帰りだってできるし、ホテル宿泊料付のパックでも、従前とは比べものにならないほど安く便利で、気軽に行き来できるようになりました。（宮崎―東京線の平均搭乗率は、七〇数％になっております。）

我が郷土宮崎は、かつての「陸の孤島」を返上する為に、わが国の政治、経済の中心地であり、あふれるほど人口が集中し、大消費地でもある首都圏との間に、超超高速であり且つ料金の安いバイパス「県民の翼」SNAを創り上げました。今後はこれを最大限に活用して、他の県等にない活力と魅力一杯の県づくりをしようと頑張っております。今年の冬は、毎日テレビや新聞等で御覧頂いたとおり、プロ野球にサッカー等々数多くの球団やチームが、キャンプをはり、「スポーツランド宮崎」作りも着実に成果を上げてきております。また、SNAが地元への貢献を進める為に、昨年末から貨物輸送も始めたことにより、毎日宮崎産の新鮮な野菜・果物・花が皆様のもとへと飛び立っております。

今後このような状態を永く続けていく為には（従前の高い運賃に戻り、皆様と故郷の間が遠く疎遠にならないようにする為には）SNAの安定化が不可欠でありますので、皆様にも一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

私共SNAは、何よりも安全を第一に、お客様本位をモットーに全力を尽くしておりますので、御帰省の際は是非御一報ください。

※ご予約・案内は
〇一二〇―七三七―二八三



美しい夏キリシマ

黒木和雄：映画監督（えびの市出身）
■横浜シネマジャック＆ベティ（八月公開予定）
■協力：宮崎県
後援：社）宮崎県観光協会・えびの市

文部科学省選定　日本映画ペンクラブ特別推薦　優秀映画鑑賞会推薦

「美しい夏キリシマ」は戦争をえがいた映画です。しかし、殺し殺される悲惨な戦場が舞台ではありません。敗戦間近な南九州の片田舎の物語です。私は十五歳の少年でした。そこでも人々は悲しみ、笑い、愛し合って懸命に生きていました。半世紀たって、忘却の闇にともすれば埋もれてしまう私自身の記憶を、渾身こめてよみがえらせ、この映画をとおしてあの時代の哀歓と悲惨をなんとか伝えたいと思いました。この映画を、戦争の足音が間近に聞えてくるような日々のなか、明るい未来を望む観客の皆様の魂のみぎわにまでお届けできればと切に願っています。（黒木和雄）　■映画上映を成功させる会 03-3555-3987

居酒屋 宮崎ごち みやこんじょ
〒160-0021 新宿区歌舞伎町1-12-9 ピアザタテハナビルB1
☎03(3208)9237
☎03(3207)6669
居酒屋 宮崎ごち みやこんじょII
〒160-0021 新宿区歌舞伎町1-4-8 らんざんビルB1
☎03(3232)1234
☎03(3205)6633
廣底政信
OFFICE:〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町1-2-3-802
☎03(3232)1155　FAX03(3232)5566

SNA Skynet Asia Airways
安くて便利、そして快適。
宮崎県民の翼
宮崎⇄東京⇄熊本
各線 毎日6往復、12便運航
65歳以上ならうれしい
シニア割引15,000円
（宮崎・熊本）往復航空券＋ホテル宿泊券 21,400円～
スカイネットアジア航空
予約・案内☎0120-737-283

JAPAN PROTECTION
社会の安全に貢献する
危機管理のパイオニア！
J-P JAPAN PROTECTION CO.,LTD.
ジャパン・プロテクション株式会社
代表取締役会長　高山弘憲
本社／〒102-0084　東京都千代田区二番町5-7
JP本社ビル　TEL(03)3265-6861

宅配便にて直送します。
郷土えびのの銘酒。
心まで酔わす
うまい焼酎
明月 めいげつ
明石酒造株式会社
宮崎県えびの市大字栗下61
TEL.0984-35-1603
FAX.0984-35-0340



創造性を求めて

立正大学教授
小林高校4回卒　原田　智

戦後間もない昭和21年4月、旧制中学校最後の学年として入学、途中六・三・三制という新しい制度が発足、この学年は高校2年になるまで下級生に恵まれず、常に虐げられた学生生活であった。そんな中でストレス発散の場としてスポーツに打ち込んだんだん鍛っていった。と同時にこれを職業にと考え始めた。昭和27年卒業と同時に体育大学へと進み、高校教師を経て大学教師へと、48年間の教師生活を今年の3月で定年退職することとなった。顧みれば、指導者としての夢を求めて、ガムシャラに走った30年余りが我が人生の最高の思い出の年であったようだ。一つは、自分が育てた選手がオリンピック（ミュンヘン）で金メダルを獲得してくれたこと、これこそ教師冥利につく思いである。二つ目は、この教え子と共に世界の檜舞台に立てることと、国際審判員の資格を求めて単身、モスクワ体育大学のインターナショナル・レフリーコースへの受講生として2週間の課程を無事終了し、晴れてライセンスを獲得し、教え子と共に20数カ国を駆け回る機会が得られ、めでたく夢を実現させた。人生80年の中で夢を求めて活躍できるのは僅か30年余りである。青春時代を無駄に過ごすことなく、常に創造性を追求していく人生であって欲しい。

勇気づけられた　宮崎弁

佐竹本三十六歌仙肉筆
復元展によせて

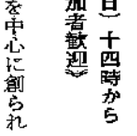
川南町出身　赤池　和子

「こんげ綺麗なもん書いてひったまげたがね…たまらん！」幼なともだちの懐かしい宮崎弁の一声に緊張感がふき飛んだ。およそ八〇〇年余り前に描かれた幻の「佐竹本三十六歌仙」が大正八年に、著名な財界人・茶人によってばらばらに分断され、掛け軸となって分散され、多くの収集家たちの手を流転し、二度とその全貌を一堂の元に見ることはできなくなった絵巻。この切断にいたるいきさつやその後の流転を追ったNHKドキュメントが一九八三年に放送された。その時の締め括りの言葉が私の脳裏から離れられないものとなった。「もう二度と、この歌仙絵たちは一堂に会することはないであろう」と、…あれから数年がたち私の念願である絵巻の肉筆復元にとり組んだ。三十六人の歌人達の絵に詞書の筆を下ろすことは、思った以上に至難、一字も間違いは許されない。冷や汗だけがながれる。

どうしても筆が下ろせない。毎日、歌人たちを眺め三ヶ月が過ぎた。鎌倉時代の書き手に思いを馳せてはみるものの、息詰るだけ。

そんな時、宮崎の友人から電話があった。「なんしちょっとね」おもわずの愚痴・・・「そんげきばらんでいっちゃがー　どんげがんばってきどってん、今ある力しか出せんとじゃが！　いまのまんまでかけばいっちゃが！」宮崎弁に癒され、目から鱗の一瞬！でした。十三メートルの絵巻上下二巻が一年ぶりに完成した。

宮崎県人会のあることを知り、訪問、入会して、厚かましくも展覧会の案内をしていただきました。二日間で四五〇名の観客に唯々感謝でした。これも偏に県人会の皆様の暖かいご支援があったればこそ、心より御礼申し上げます。本当にありがとうございました。





私の健康法

日南市出身　宮川　輝子

健康の大敵は肥満である—と私は断言する。

十数年前から脂肪肝と高脂血症を指摘されて以来、私はあらゆるダイエットに挑戦した。がリバウンドの繰り返しで、動作はいよいよ緩慢になり、関節は痛み、外出はおろか生きる価値観までも薄れていった。そんなある日、素敵なプロポーションをした友人に誘われて行ったダイエットサロン。その指導でまさかトントン拍子にスリムに成っていこうとは。

人間の体を構成する六拾兆の細胞は、全て蛋白質と各種ミネラルから出来ている。これらが欠乏すると人の機能——体力・精神力は衰える。麺類、ご飯類、パン類、菓子類等の炭水化物を主体にした食事は、コレステロール、内臓・皮下脂肪として体内に蓄積され、つまりこれが肥満である。

蛋白質、ミネラルをしっかりと体に取り込み必要なエネルギーは体内にたまった炭水化物つまり内臓・皮下脂肪、コレステロール等を使うことでダイエットが行われる——という仕組みであった。体が軽くなったことでひざ関節の負担が無くなり、体の動きが楽になって、今では毎日三十分のウォーキングを楽しんでいる。早朝のウォーキングは心身のリフレッシュ大である。心なしか近頃頭脳が冴えて来たようである。肥満は、脳ミソにまで及び、脳神経間のパルスの働きを鈍らせるのか。

①魚介類、大豆類等蛋白質、ミネラルを主体にした食事を摂る。②炭水化物——麺類、ご飯類、パン類、甘味類は控えめに。③毎日適当な運動をする。④体重チェックを続ける。



在京日向市民の会

（仮称）再建準備進む
三月に再建発起人会開催

日向市出身　山下　尚生

「在京日向市民の会」再建準備会座長松木国利氏（板橋区在住日向市出身）は、平成十六年三月十三日　宮崎県東京ビル（市ヶ谷）において、再建発起人四十余名を招集して在京日向市民の会再建発起人会を開催。当準備会では、昨年九月十六日宮崎県東京ビル（市ヶ谷）において、在京日向市民の会再建について有志の皆さんにご参集願ってご意見を聞く会を開催した。出席者全員から再建についてのご賛同と発起人就任の快諾を頂いた。その後この出席者からご推薦があった方々に発起人就任の諾否を伺う文書の発送、これに対するご回答がこの程出揃って再建発起人会開催の運びとなったと喜んでいる。できれば早期に再建総会が開催できるよう取り組む。

再建発起人会では、（一）会の名称の決定、（二）会則（案）の作成、（三）役員候補者の選任、（四）再建総会の日時・場所の決定（会費など）、（五）その他、等々の議事終了後は、懇親会を予定している。当面の仮の事務局は山下尚生（埼玉県所沢市在住、日向市出身　〇四—二九四四—四八三三）が担当している。

映画「ラストサムライ」を観て

えびの市出身　永崎　秀一郎

現在話題になっている「ラストサムライ」は、トムクルーズ主演のハリウッド映画だが、日本の描き方が的確で自然で、日本の時代劇かと錯覚させる作品だった。

お金を稼ぐために（日本軍隊の技術指導）日本へやってきたアメリカ軍人が、渡辺謙、真田広之らが演じる日本最後の武士集団と戦って捕らえられる。しかし、彼は次第に武士道及び武士というものに興味を持ち始める。その心の動きが丹念に描かれていた。剣術も身につけ日本の武士というものを理解していき最後は一緒に日本軍隊と戦う。

渡辺謙も堂々として、彼の方が主演のような気さえした。アカデミー賞助演男優賞にノミネートされたのも、彼の存在感の大きさと演技からであろう。英語を指導した方が、NHKの番組で渡辺謙の英語を賞賛していた。歴史上から見るとおかしい部分もあるが、それを感じさせない力作だと思った。

事務局風景

県人会事務局長
高鍋町出身　斉藤　光郎

事務局は楽しいところです。いろいろな電話がかかってきます。また突然の来訪者がおしゃべりをして帰ります。

☆「県人会に入りたいのですが、どうしたらいいですか」…総会のこと、広報誌のこと、郷土愛のこと、入って良かったと思うことがいっぱいあること…など対話が弾みます。☆「年会費四〇〇〇円は高いよ」…という人（月額三百円位のものなんですけどネ）☆「もっといろいろなことをやれよ」…と言ってくださる人（丁重にご指導を仰ぐことになります）☆「幻の焼酎・百年の孤独…何とか手に入りませんか」…とても無理です。宮崎館KONNEで抽選販売をやっていますョ。☆ある日、突然ドアが開いて賑やかな可愛い女性グループが…ポップ・ロック「15JAM」の皆メンバーです。（15JAM＝イチゴジャムといいます。ご存じですか。リーダーの山口るり子さんは延岡出身、ご声援ください。）☆書家の赤池渓舟さん（川南町出身）から「平成の佐竹本三十六歌仙」の上野展案内を頂き、見学しましたがすばらしいものでした。☆またある日「老後は暖かい宮崎での生活をおすすめしたい」と親切なご案内がきました。…晩年を、最期を、何処で迎えるかという真に貴重なお話です。宮崎の明るさ、尾鈴山、（フルチンで泳いだ）小丸川、天然鮎の蚊口浜…寒さに震える冬は暖かい古里が恋しくなるのです。

☆宮崎物産展開催の案内をしています。全会員にお知らせしていますが、皆さん行って下さってるのかな？

ふるさと宮崎の振興にご協力ください。☆宮崎が舞台の映画「美しい夏キリシマ」ご覧になりましたか、次は「石井十次の生涯」（只今ロケ中）です。☆宮崎の歌作品集CD「宮崎恋情」「ひむか絵巻」「青島」「北浦から南郷へ」「おび城恋情」など十六曲。聴きにおいでください。☆宮崎観光協会推薦曲のテープが届きました。「みやざき浪漫」「高千穂旅情」（宮園アキ子）です。☆年一度の「県人会総会」十五年度も盛会でした。「刈干切唄」「ひえつき節」「日向木挽唄」の全日本チャンピオン高山繁さん（西郷村）が聴かせてくれました。☆十六年度も十月上旬に開催します。田中美智子さん（須木村出身）が実行委員長です。皆さん出席してください。よろしくお願いいたします。

牧水縁の地　京王百草園で
若山牧水歌碑前祭

八月二十二日（日）十四時から
《一般参加者歓迎》



在京宮崎県人を中心に創られた東京牧水会（平成二年創設）では、恒例の牧水歌碑前祭を行う。式典には、榎本望子さん（牧水長男＝若山旅人氏の長女／沼津牧水記念館館長）が出席して講話。また交流関係の沼津牧水会や横須賀牧水会等からの出席者もあり、式典後の懇親会（有料）では仕出し弁当を肴に牧水談義で賑わう。尚懇親会への参加希望者は以前にご連絡を願います。

「問い合わせ」
090・3518・1223
（田原）

木の芽摘みて
豆腐の料理君のしぬ
わびしかりにし
山の宿かな
百草園にて　牧水

古里の味さがし

炭火焼　鳥花

本店・新館とも　新宿歌舞伎町（新宿区役所東通り）

■本店　三二〇八—九八八八　年中無休
（日曜祭日の本店営業時間　一七時～二四時）

■新館　五二七三—〇二六二　日曜休み

《営業時間》本店新館とも平日は一七時～二時

▼すべての素材にこだわり、焼きものには冷凍品を使用せず【新鮮な鶏肉を、備長炭で焼く】に徹している。串刺し作業も店員みずからの「手仕上げ」だけに、その心が味にしみ込んでおり旨い。▼焼き物だけではない。「熊本産馬刺し」をはじめ「下仁田産ネンニャク刺し」「宇和島じゃこ天」「沖縄島らっきょう」等種類もバラエティに富んでいる。▼焼酎好みには、「宮崎産」松の露・酒谷川・古澤・中々・野うさぎの走り・百年の孤独・蔓事があり、日本酒では・天狗舞・八海山・久保田・賀茂鶴　の銘柄が並んでいる。▼お酒控えめの方にも優しい気配りがある。ウーロン茶・コーラ・ジュース・サワー・ワイン・お食事の用意もあり、老若男女に喜ばれそうだ。本店はカウンター中心の店構え、新館はカウンター席、テーブル席、そして奥にお座敷とある。▼料金の一例【焼き物百円から　鳥スープあり味噌汁三〇〇円　▼新宿歌舞伎町にあって、安心してくつろげる店があるのはありがたい。経営者は日南市出身。

（広報委員がインタビューさせていただきました。）

編集後記

萌え出でる新緑の頃。自然界のみならず、街で職場で「新入学生」「新社会人」「新年度」の言葉が、期待を込められて聞えてくる。古里では「元気な宮崎づくり」を掲げて、安藤新知事がスタートした。四月二五日には天皇皇后両陛下をお迎えしての『全国植樹祭』の開催。そして宮崎を舞台とした朝のNHK連続番組が九月から始まり、全国民の目が宮崎に向く。

また、「美しい夏キリシマ」に続き『石井十次の生涯』と古里宮崎の人や自然が映画化されのを知るとき、先人達が残してくれた「わが古里」に「ありがとう」の気持ちを抱かない者は誰一人いるまい。

先人達の興してくれた『在京宮崎県人会』も九八年の歴史を数えるという。受継ぎ守ってこられたその時々の方々によるお骨折りがある。その年令時における、後輩同郷人への責任感なのかも知れない。在京宮崎県人会も若者の参加が望まれて久しい。今日まで継続されてきた会の意義を理解し、次代を担う責任においても元気な若者の参加が大いに待たれる。

ご覧のとおり今回から、会報『みやざき』の様式が変りました。読みやすさと一人でも多くの方々の原稿掲載を考え、冊子本からタブロイド判様式としました。（田原）

〈おことわり〉写真・カットの一部は、県及び各市町村発行のパンフレット等から使用させて頂きました。